

福祉文教委員会

実施日：平成28年11月12日(土)

場所：御殿場市民会館 会議室

テーマ：子育て関係全般

参加者数：34名

アンケート回答者：31名

会場質疑：7名10件

発表内容

次の6項目について事業の取り組み、課題等を発表するとともに、委員会や一般質問等における議会側のアプローチ状況について報告した。

① 外国人英語指導者配置事業

成果の検証方法等や、議会として内容や効果をさらに検証したい旨を報告。「予算4千万円の事業評価をもっと厳密に」等のご意見をいただいた。

② 放課後子ども教室

課題：内容拡充の見通し、議会としてスポーツ等様々な分野への展開を要望したい旨を報告。小学校設備の格差解消等のご意見をいただいた。

③ 子ども医療費助成事業

子ども医療費の段階的な完全無料化の検討状況について、一部自己負担を求める現行制度が継続される旨を報告。安易な受診の危惧等のご意見をいただいた。

④ 小児医療等対策事業

平成29年度、新たに2名の常勤小

児科医師を確保できる見通しである旨を報告。助成費1、200万円の内訳について質疑が出された。

⑤ 放課後児童健全育成事業

指導員・教室等の対応状況、パートから正規職員への移行を要望したことにより量的確保が図られた旨を報告。指導員の資質強化や増員の要望をいただいた。

⑥ 学校給食、食育・アレルギー対策事業

一般質問等で当局に対し、長期休暇後の給食早期開始を要望した結果、校長会等で協議され、27年度から改善された旨を報告。調理師等を招いた食育事業の実施についての要望をいただいた。

参加者から「報告会の開催は良かった」等の肯定的なご意見が多く寄せられ、今後の議会活動の励みとなった。

福祉文教委員長 長田 文明

